

# 老朽化した公共施設の再生とともに 周辺の公共施設を集約化

～大久保地区公共施設再生事業～

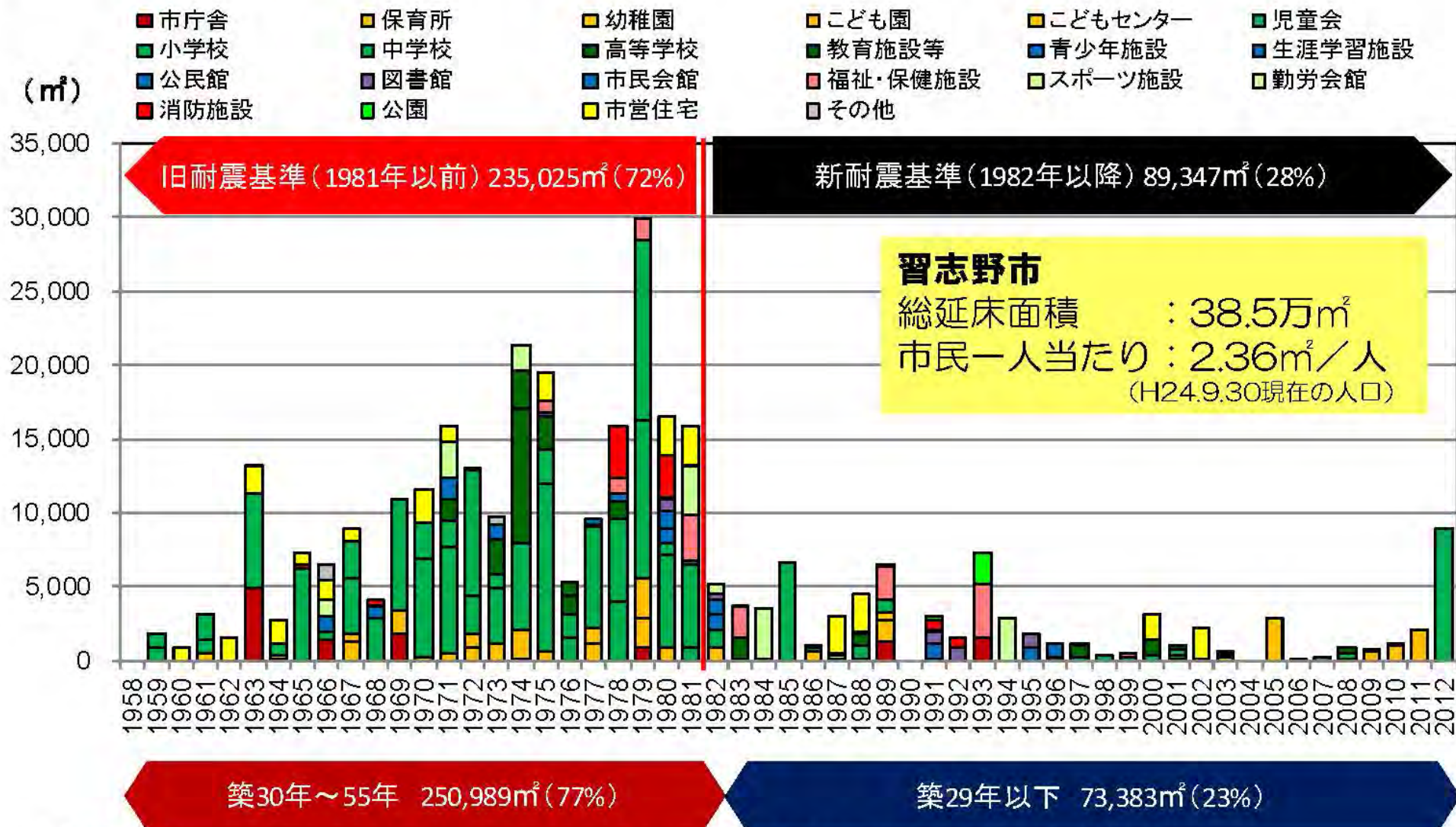


先進・優良事例の  
展開促進に関する  
地方懇談会



平成28年 9月 7日  
習志野市長 宮本 泰介

## 公共施設（公共建築物）の老朽化の現状



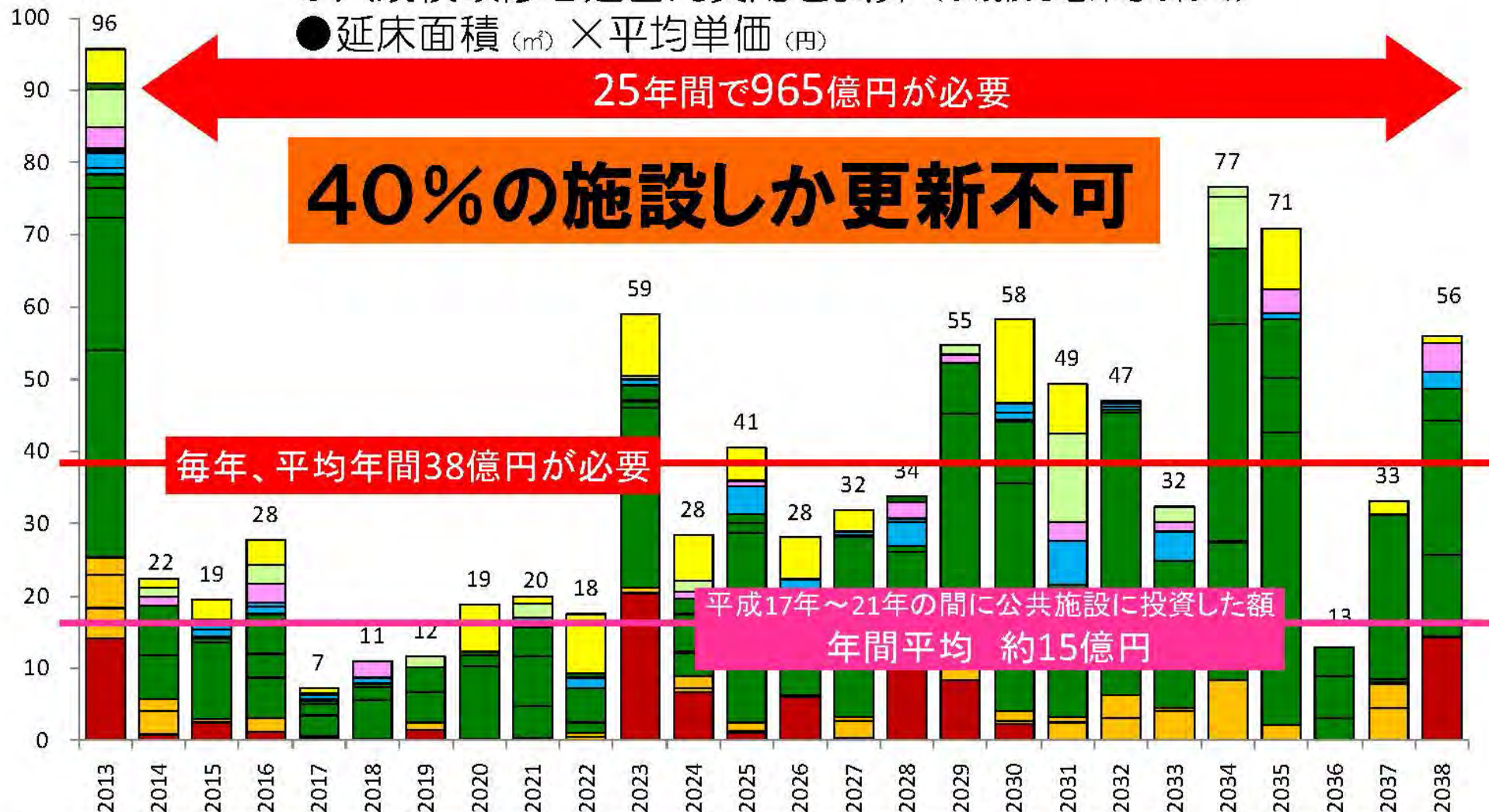
平成24年10月現在。対象外とは、クリーンセンター、リサイクルプラザ、自転車等駐車場等を指す。

## 2. 将来必要となる更新等事業費の見通し

### 試算の条件

(億円)

- 築60年（鉄筋コンクリート造）で建替えると仮定
- 大規模改修と建替え費用を試算（小規模な倉庫等は除く）
- 延床面積（㎡）×平均単価（円）



- |          |      |      |        |        |         |
|----------|------|------|--------|--------|---------|
| 市庁舎・消防施設 | 保育所  | 幼稚園  | こども園   | 児童会    | こどもセンター |
| 小学校      | 中学校  | 高等学校 | 教育施設等  | 生涯学習施設 | 青少年施設   |
| 公民館      | 図書館  | 市民会館 | 福祉保健施設 | 勤労会館   | スポーツ施設  |
| 公園       | 市営住宅 | その他  | 前後期平均  | 通期平均   |         |

#### 公共施設再生計画基本方針の概要

- 対策の3本柱：保有総量の圧縮、長寿命化、財源確保
- 施設重視から機能優先への発想の転換 ⇒ 複合化・多機能化の推進
- インフラも含めた財政計画に基づく老朽化対策の推進
- 民間のノウハウを活用した官民連携（PPP/PFI）の推進
- 庁内推進体制の整備と公共施設マネジメント条例の制定

#### 公共施設再生計画の目的

1. 時代の変化に対応した公共サービスを継続的に提供すること
2. 人口減少社会の中で持続可能な都市経営を実現すること
3. 将来世代に負担を先送りしないこと

#### 目的を達成するための目標

1. 公共施設が適正に維持されること。
2. 公共施設の延床面積を削減し、再生整備に必要な事業費を30%圧縮する。
3. ファシリティ・マネジメントを導入し、公共施設について事後保全から予防保全に転換し、長寿命化を図りライフサイクルコストを低減する。